

AR 地球儀

中学校 第1学年 社会 「世界各地の人々の生活と環境」(単元)

項目	内容
単元	□単元名「世界各地の人々の生活と環境」全10時
単元 活用事例	<p>○ 第1時 (単元の導入)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界各地の家にはどのような特徴があるか、写真を比較して、その環境を予想する。 ↓ 単元の課題 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> 人々の暮らしは、なぜ場所によって異なっているのか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 単元の課題について、解決の見通しを立てる。 予想：気候、気温、植物やとれるもの、歴史や伝統の違い。 そこに住む人々が違いに合わせて生活しているから。 AR 地球儀「今の地球」を見て、高緯度、低緯度地域の気温の違いを確認する。 <p>○ 第2時～第6時 (冷帯～高山気候)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域の気候を確認して、どのような生活をしているか予想を立て、実際に調べる。 雨温図と合わせて、AR 地球儀「今の地球」や「でこぼこ地球」を使って、どのような気候や地形かを確認する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;">   </div> <p>○ 第7時 (世界の気候区分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 気候帯の中にも違う気候区分があることを知り、それぞれの特徴を調べる。 AR 地球儀「世界の地図帳」で気候区分を確認する。 <p>○ 第8時 (人々の生活に根付く宗教)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三大宗教の生活の様子を調べ、宗教によっても生活が影響を受けていることを知る。 <p>○ 第9時・10時 (単元のまとめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元に対する自分の考えをまとめる。
期待される 学習効果	<ul style="list-style-type: none"> 今現在の地球の様子をリアルな映像で見ることができるので、興味関心をもちやすい。 より実際の形に近い地球儀の形で「どこがどのような気候か、どのような地形か」を確認できるので、高緯度、低緯度、標高による気温の変化とそれによる生活の変化を実感しやすい。